

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年5月8日（金）

2 確認箇所

1号機原子炉建屋北側及び西側（図1）

3 確認項目

1号機大型カバー付帯設備設置の状況

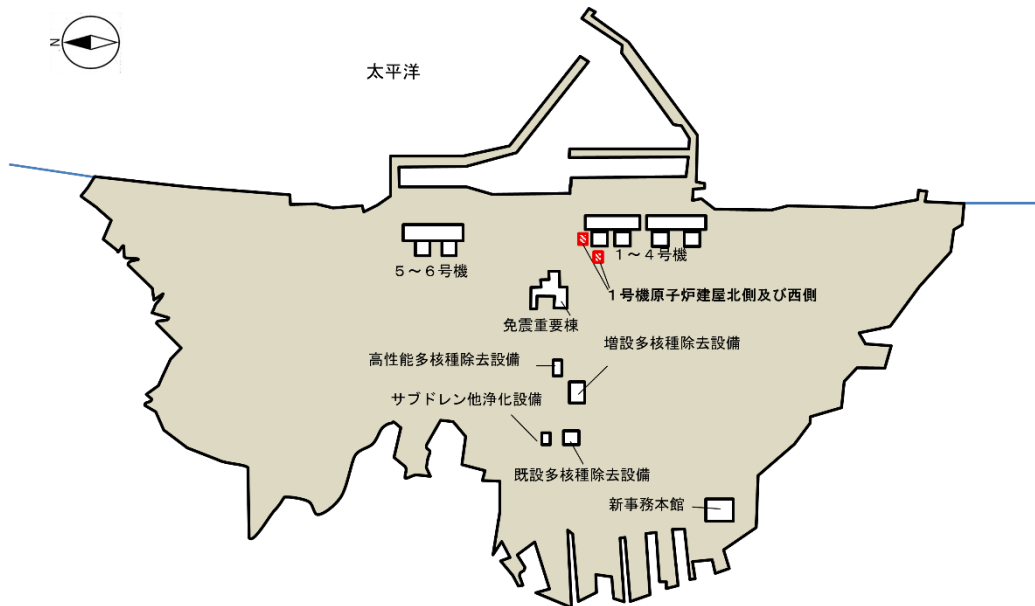
4 確認結果の概要

1号機使用済燃料プールには計392体の燃料が貯蔵されている。より安定した冷却・貯蔵が可能となる共用プールへの搬出に向けて、燃料取り出しが実施される。

燃料取り出しに先立ち、原子炉建屋を覆う大型カバーを設置し、大型カバー内でガレキ撤去、オペレーティングフロアの除染・遮へいを実施し、燃料取扱設備が設置される。

本日は、オペレーティングフロアにおけるガレキ撤去作業等により生じる放射性物質の環境中への飛散防止対策として設置された、大型カバー付帯設備（ダスト放射線モニタ設備、換気設備）の設置状況を確認した。（前回確認：[令和8年1月16日](#)）

- ・新設のダスト放射線モニタ用のコンテナ2基の据え付けが完了していた。（写真1）
- ・コンテナ内には、ダスト放射線モニタが2台ずつ設置されていた。（写真2）
- ・ダスト放射線モニタで測定したダスト濃度は、情報棟内のモニタで確認できる体制が整えられていた。（写真3）
- ・換気設備（ダクト、フィルタユニット等）の設置が完了していた。（写真4）
- ・確認した範囲では設備に異常は認められなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



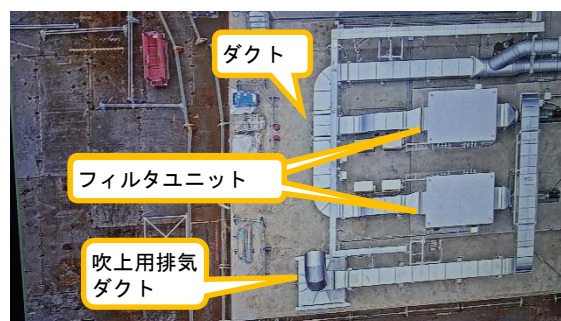
(写真1) ダスト放射線モニタ用の新設コンテナの外観



(写真2) ダスト放射線モニタの設置状況



(写真3) ダスト濃度の監視体制



(写真4) 換気設備の状況 (情報棟にて確認できる映像を撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。